

世界の異常気象速報(臨時)

世界の異常気象や気象災害のうち、顕著な事例について、その状況等を速報としてまとめた情報です。

発表年月日と異常気象：【最近発表された世界の異常気象速報(臨時)】

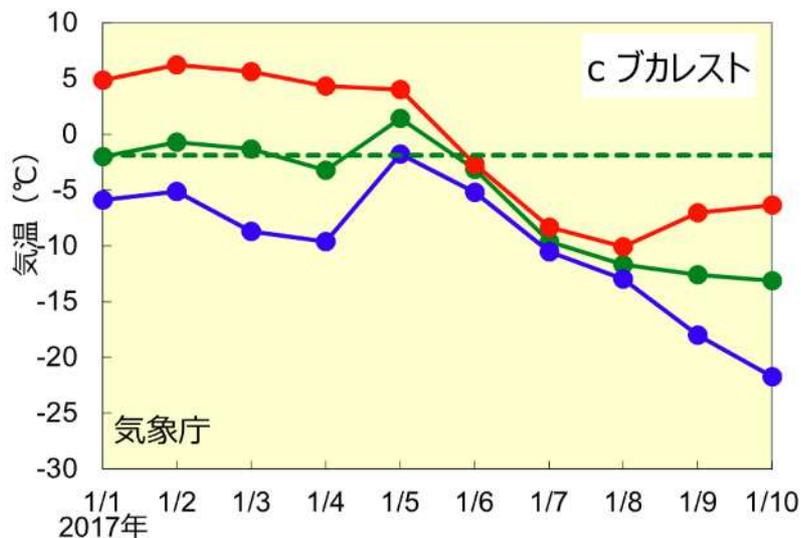
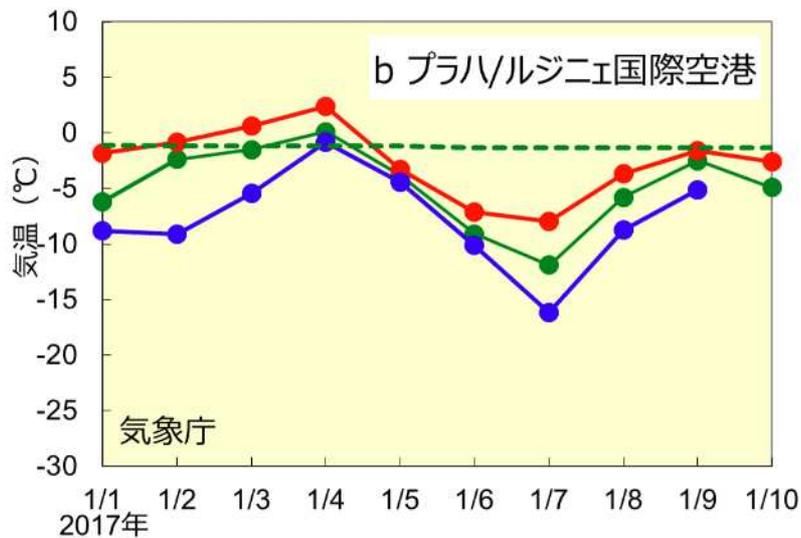
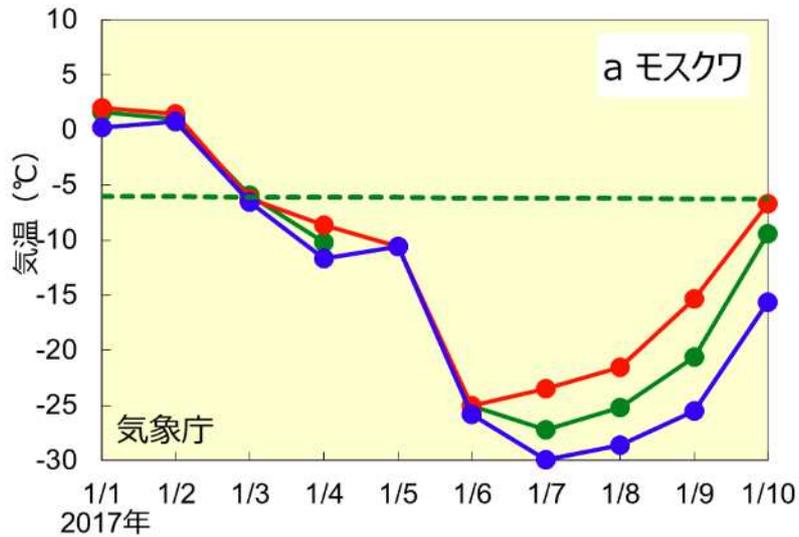
過去に発表した情報は、以下のページからご覧になれます。

[過去に発表した情報\(発表順\)](#)

[過去に発表した情報\(地域別\)](#)

ヨーロッパ中部からロシア西部にかけての顕著な寒波について	
発表日	平成29年1月11日
概要	ヨーロッパ中部からロシア西部では、1月6日から10日頃にかけて強い寒気の影響を受け、気温が平年に比べて低くなった。ヨーロッパでは10日までに20人以上が死亡したと伝えられた(欧州委員会)。
気象実況(分布図)	<p>日平均気温平年差の分布図(1月6日~1月10日の5日間平均) 単位 。各国気象局の通報に基づき、気象庁で作成。</p> <p>ヨーロッパ中部からロシア西部にかけての広い範囲では、平年に比べて8 以上気温が低く、特にベラルーシからロシア北西部では、平年に比べて12 以上低い範囲が広がった。</p>

気象実況
(時系列図)



a モスクワ(ロシア)、b プラハ(チェコ)、c ブカレスト(ルーマニア)の気温の時系列図(1月1日～1月10日)

赤実線：日最高気温、緑実線：日平均気温、青実線：日最低気温、緑点線：日平均気温平年値。単位：℃。各国気象局の通報に基づき、気象庁で作成。

地図中のアルファベットは、気象実況(時系列図)、および気象実況(各国の主な地点における気温の表)で示された地点を表す。

モスクワでは1月7日に日最低気温-29.9℃、日平均気温は-27.2℃となった(平年値-6.2℃に比べて21.0℃低かった)。プラハでは、1月7日に日最低気温-16.2℃、日平均気温は-11.9℃となった(平年値-1.3℃に比べて10.6℃低かった)。ブカレストでは、1月10日に日最低気温-21.7℃、日平均気温は-13.1℃となった(平年値-1.9℃に比べて11.2℃低かった)。

気象実況
(各国の主な地点における気温の表)

	1月6日		1月7日		1月8日		1月9日		1月10日		1月の月平均気温 平年値
	平均	最低									
a モスクワ (ロシア)	-25.0	-25.8	-27.2	-29.9	-25.2	-28.6	-20.6	-25.5	-9.4	-15.6	-6.5
b プラハ/ルジニェ国際空港 (チェコ)	-9.1	-10.1	-11.9	-16.2	-5.8	-8.7	-2.5	-5.1	-4.9	欠測	-1.4
c ブカレスト (ルーマニア)	-3.1	-5.2	-9.6	-10.5	-11.7	-13.0	-12.6	-18.0	-13.1	-21.7	-1.7
d ミンスク (ベラルーシ)	-19.8	-20.3	-23.1	-25.1	-20.3	-24.9	-16.5	-21.1	-12.1	-17.5	-4.4
e ワルシャワ/オケンツイエ (ポーランド)	-12.9	-15.4	-15.6	-19.3	-13.3	-18.4	-9.6	-12.0	-8.2	-12.3	-1.9
f ウィーン/HOHE WARTE (オーストリア)	-5.7	-7.1	-7.4	-9.7	-6.4	-7.5	-3.7	-7.4	-6.3	-8.1	0.4
g ブダペスト (ハンガリー)	-6.9	-8.3	-11.8	-14.0	-11.8	-16.6	-8.2	-14.6	-9.2	-12.4	-0.4
h チューリッヒ国際空港 (スイス)	-8.9	-13.6	-9.8	-14.9	-2.3	-5.4	-1.4	-3.0	-1.0	-2.2	無し
i ソフィア (ブルガリア)	-6.3	-12.2	-13.6	-15.6	-13.3	-15.6	-11.1	-12.8	-12.0	-13.2	-0.7
j ナポリ/カポディキーノ (イタリア)	1.5	0.7	-0.2	-2.7	0.1	-5.7	欠測	-1.2	3.4	-0.9	無し

各国の主な地点における日平均気温と日最低気温(1月6日～1月10日)
単位 。各国気象局の通報に基づき、気象庁で作成。

見通し

気象庁の数値予報モデルの予測によると、ヨーロッパ中・東部では、今週末から来週前半にかけて、再び寒気が南下して平年より気温が低くなる見込みとなっている。
この見通しは、ヨーロッパの個別の国を対象とするものではありません。個別の国の天候の見通しについては、当該国の気象局等が発表する予報をご覧ください。